

平成30年度

| 開催回 | 開催日 | 出席委員 | 傍聴者 | 議題 | 意見等 |
|-----|-------------------------------|--|-----|---|---|
| 第1回 | 平成30年8月9日(木) 午前10時から12時 | 栗原浩英委員 野見山敏雄委員 中島祥広委員 三宅昭委員 田尾詩子委員 加藤恵子委員 鳥居明久委員 齋藤慶子委員 | なし | <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・サービス検討会議概要について ・中央図書館館内案内 ・平成29年度府中市立図書館事業概要の報告 | <p>【平成29年度府中市立図書館事業概要の報告】</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書架から出っ張るようにして分類番号の表記があるとわかりやすい。 ・配架案内の数が少ない。・高齢者に向けた読書の取組みも考えて欲しい。 ・書架に向けて照明等があると明るくなり、資料のタイトルが見やすくなるのではないかな。 ・ルーペを書架の近くに沢山置いていただくと見えづらい方には有難いと思う。 ・図書館まで足を運ぶのが大変な方が、もっと身近に簡単に借りることができるようになると思う。 ・大活字本は古いものが多いので新しいものを購入して蔵書を増やした方がいい。 ・一般の方でも録音図書の貸出ができるといいと思う。 ・読み聞かせボランティアで借りた本は学校に置いて帰ってもいい等、もう少し自由にできたらいいと思う。 ・図書館の本を消毒する機械があるといいのではないかな。 ・貸出票に利用カード番号の下4桁位の記載があると管理しやすい。 ・書架をゆっくり見たいので、無料の駐車時間が1時間位あったらいいと思う。 |
| 第2回 | 平成30年11月12日(月) 午後2時から3時45分 | 栗原浩英委員 野見山敏雄委員 中島祥広委員 三宅昭委員 田尾詩子委員 加藤恵子委員 鳥居明久委員 齋藤慶子委員 | なし | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の高齢者サービスについて | <p>【図書館の高齢者サービスについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を借りたことを忘れてしまったり、紛失してしまった方に対しては規則やペナルティを利用して市民の財産を守りつつ、借りたい人の気持ちにも寄り添えるような制度を整備していく必要があるのではないかな。 ・高齢者の中でも特に判断能力が低下していると思われる方への対応として、ご家族から申し出があったときに他に問題は起きていないかという提案と、根本的にはご家族で話し合いをしていただくという提案の中で解決していくしかないと思う。 ・督促などは個別的な対応が必要だと思う。 ・認知症の予防を図る回想法に取り組むのにあたり、いい教材が出てきているので図書館にも置いていただき、高齢者施設に貸出いただくと広がると思う。 ・本人や家族等から認知症のお申し出があった方に限り、資料紛失の際の損害保険のようなものがあるといいのではないかな。 ・資料の貴重性を考えランクづけをして管理するなど、知的財産を守ることが大切である。 ・新着図書の場合が階段の横で目に入りにくいと思う。 ・子ども向けのおはなし会を対象を子ども限定にせず、高齢者の方も気軽に参加できるようにしたらどうか。高齢者向けの図書館サービスとして朗読会があるといいと思う。 |
| 第3回 | 平成31年2月20日(水) 午後2時から3時45分 | 栗原浩英委員 野見山敏雄委員 中島祥広委員 三宅昭委員 田尾詩子委員 加藤恵子委員 鳥居明久委員 齋藤慶子委員 | なし | <ul style="list-style-type: none"> ・ルミエール府中利用者アンケートの結果について | <p>【ルミエール府中利用者アンケートの結果について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議での議論や質問について、PDCAサイクルでまわしていくとよい。 ・多文化共生についてとりあげていただきたい。 ・現在行っている独自のアンケートについては、年代別・属性別のクロス集計をやるといい。 ・業者ができる場所は業者に出して、図書館として大事にしているところをしっかりとやっていただきたい。 ・図書館も国際交流の一端になってくれるとよい。 ・書架の案内を見やすくしてほしい。書架の上にも分類番号のついた簡単な案内を置くことを検討してほしい。 ・新着図書の棚の上のスポットライトをつけることを検討してほしい。(新着図書が目に入りやすくなる) ・保育園からの図書館への遠足を推進してほしい。 |